

第171回教育研究評議会 議事要旨

日 時：平成27年11月11日（水）13：30～14：00

場 所：マルチメディアシステムセンター

出席者：18名（定足数14名）

議事に先立ち、学長から、教育研究評議会は本学にとって重要な会議であるため、可能な限り出席できるように日程調整等配慮願いたい旨、構成員に対し要請があった。

議 題

1 第170回議事要旨の確認について

学長から、資料1に基づき、議事要旨（案）のとおり確認された旨の報告があり、審議の結果、これを承認した。

2 教員の採用に係る申請について

井原機械創造工学専攻副専攻長（古口機械創造工学専攻長代理）、和田電気電子情報工学専攻長及び福田生物機能工学専攻長から、資料2-1から資料2-3に基づき説明があり、審議の結果、これを承認した。

報 告

1 平成26年度に係る業務実績に関する評価結果について

鎌土理事・副学長から、資料3に基づき報告があった。

2 第2期中期目標期間における教育研究の現況調査等について

鎌土理事・副学長から、資料4に基づき、現況調査表等の作成を執行部で分担し、学長補佐及び事務局で進めていくとの報告があり、その作成に当たっては、関連する教員にも各専攻長等を通じて作業を依頼する予定であるので、これに協力願いたい旨、要請があった。

また、本件に係る説明会を、大学評価・学位授与機構の担当者を招き、11月17日（火）に開催するので、関係者は出席するよう依頼があった。

3 第3期中期目標・中期計画（素案）について

鎌土理事・副学長から、資料5に基づき、本素案については、11月下旬に示される文部科学省からの素案についての修正意見等を踏まえて、最終的な案の提出に向け、内容の修正等、学内の意見を集約して検討を進めていく旨、報告があった。

4 平成26年度決算検査報告に記載された本学に係る指摘事項について

菅野理事・事務局長から、資料6に基づき報告があり、特に資料中「3. 今後の処

置について」に関し、各専攻長等が各専攻等において周知徹底を図るよう依頼があった。

また、学長から、国立大学としての社会的責任を果たしていくため、研究費の不適切な会計経理等に関し、学内のチェック機能及び教職員への周知徹底を更に強化していきたいとの発言があった。

以 上